

製品名: リボソームタンパク質 S9 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17191**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	23kDa

抗原情報

遺伝子名	RPS9
別名	RPS9; 40S ribosomal protein S9
遺伝子 ID	6203.0
SwissProt ID	P46781
免疫原	抗血清はヒト RPS9 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

背景

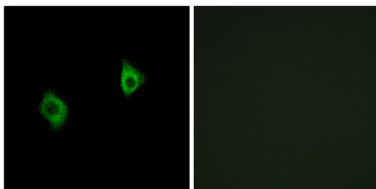
タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4 種類の RNA と約 80 種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、40S サ

プユニットを構成するリボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質は、リボソームタンパク質の S4P ファミリーに属し、細胞質に局在しています。大腸がんでは、この遺伝子の発現レベルが周囲の正常組織と比較して変動することが観察されていますが、発現レベルと疾患の重症度との間に相関は認められていません。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子から派生した複数の加工された偽遺伝子がゲノム中に散在しています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]類似性: リボソームタンパク質 S4P ファミリーに属します。類似性: 1つの S4 RNA 結合ドメインを含みます。、

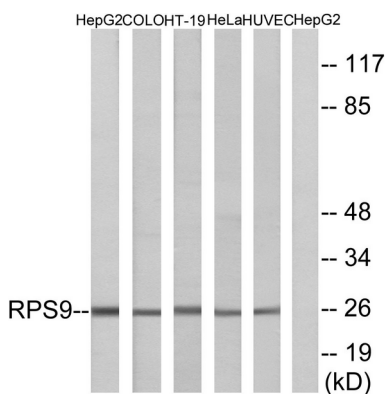
研究分野

リボソーム;

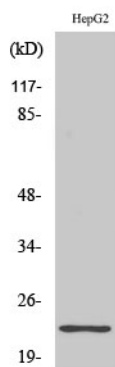
画像データ



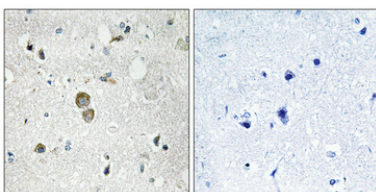
RPS9 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



RPS9 抗体を用いた HepG2、COLO、HT-29、HeLa、HUVEC 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーン合成ペプチドでブロッキングされている。



リボソームタンパク質 S9 ポリクローナル抗体 (1: 500 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4℃、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。